

## 令和4年

# 鮭川さけ有効利用釣獲調査

10月29日～11月23日の間の延べ15回、鮭川鮭有効利用調査委員会(鮭川村)主催で「第15回鮭川さけ有効利用釣獲調査」が行われました。本来は川で鮭を釣ることは出来ないのですが、鮭川では鮭の生態調査などを目的に毎年鮭が帰ってくるこの時期に開催されています。

### 鮭の生態とは・・・

鮭は、川で生まれ川からオホーツク海やベーリング海などへ進みエサを食べながら回遊し、再び生まれ故郷の川へと約4年かけて帰ってきます。海洋生活期は全身が銀白色で尾びれに銀色の放射状線があります。回帰する前の鮭を「ケイジ(鮭児)」と呼び、回遊の途中には北海道の沿岸で漁獲される鮭を「トキシラス(時鮭)」と呼びます。鮭は冷たい水を好む魚でもあります。

(※回遊とは・・・魚などが適水温を求めて季節の変わりに応じて移動・往復すること)



鮭の重さを量っています。



鮭の大きさを測定しています。



鮭のこの部分のうろこを採取します。



鮭のうろこを採取しています。



鮭の重さと大きさが書いてある紙と一緒に採取した鮭のうろこを山形県水産試験場に送り年齢を調べてもらいます。



期間中に鮭川と泉田川の合流点で出会った宮城県の堀米さん!  
鮭を手に歩いてくるのが見え、思わず声をかけたところ、快く写真に応じてくれました!ありがとうございました。

生態調査では、鮭の重さ・大きさを測りウロコを採取します。採取したウロコは山形県水産試験場に送り、年齢を調べているそうです。  
期間中は最大で83cm・重さ6.5kgの立派な鮭が釣れていました。  
岐阜県・長野県・東京都・埼玉県・宮城県など県内外からたくさんの方が参加されたとのことでした。午前8時～午後2時までの6時間のあいだ、鮭川橋から米坂橋までの区間で参加者は鮭釣りを楽しんでいました。



釣獲区間  
鮭川橋から下流米坂橋まで(約5.5km区間)  
生態調査場所  
向居橋(鮭川11.8km)  
対象魚種  
シロ鮭(オス鮭2尾まで)

# 河川愛護モニター紹介「真室川小学校」

河川に関する疑問や、ゴミの不法投棄、河川の流水、河川管理施設等について異常を発見したなど河川に関する様々な情報の提供を河川管理者(担当出張所)へ報告していただいています。

## 真室川小学校環境委員会

### 河川愛護モニター報告書

真室川町立真室川小学校環境委員会

令和4年6・7月分

#### ほうこくすること・知りたいこと

6月7日(火)

雨で川の水がにごっています。水の量も多いです。先日水量が増える前に水をさわったら、水以前よりも温かく感じました。川の周りの草も伸びて、草刈りする人も見られます。

7月1日(金)

川の土手の草刈りをする人がたくさんいました。草刈りしないとどんな悪いことがあるのでしょうか。草刈りするのはなぜでしょうか。

7月1日(金)

今朝、川に何台か車がとまっていた。先生に聞いたら、鮎釣りが解禁になったからだろうと言っていました。鮎はどんな魚でしょうか。どんな一生を送るのでしょうか。

真室川小学校の環境委員会から届いた報告書の一部です。

鮎川出張所では児童のみなさんから届いた報告書を元に「河川愛護モニター通信」を発行しています！

## 鮎川出張所 河川愛護モニター通信 Vol.56

真室川小学校環境委員会の児童のみなさんからいただいた質問・報告と、鮎川出張所からの回答をご紹介します。

じつもん  
質問

川の土手の草刈りをする人がたくさんいました。草刈りしないと、どんな悪いことがあるのでしょうか？草刈りするのはなぜですか？

※土手は…川などの水があふれぬように、岸に沿って土や石を高く盛ったもの。堤防。

かいとう  
回答

草刈りしないと有害植物によって堤防が弱くなり、流れてきた水によって堤防が崩れてしまう可能性があります。草刈りすることで大事な堤防が壊れていなくなるようになります。川の水が増えた時に川の状態を確認しやすくなります。また、草が生えていると見つけられないゴミなどもすぐ見つけることができ、河川環境をきれいに保つことができます。

以前はハンドガイド式草刈機で草を刈っていましたが、現在は斜面を歩かなくてもよい遠隔(リモコン)式草刈機を使用しています。そのため、転落事故が減り安全性が上がりました。



ハンドガイド式草刈機



遠隔(リモコン)式草刈機



草がないとしらべやすい!!

# 油流出事故が発生しています！

灯油などの油類が漏れ出し河川に流れ出す事故が発生しています。事故を起こした場合、油の撤去には費用がかかります。オイルフェンスの設置など、油を回収した費用は事故を起こした原因者が負担することになります。給油中はホームタンクから離れない、ホームタンクや配管の定期点検は怠らないようにしましょう。油の取り扱いには十分に注意して下さい。

## 油事故防止の心がけ

- ① その場から離れない
- ② 除雪作業時は細心の注意を
- ③ 落雪に注意を
- ④ 定期点検を怠らない

### オイルフェンスとは…？

石油類が事故等によって河川や海などの水面上に流出した際に、油がそれ以上広がらないように防止するものです。



## 油を流出・発見した時は…

万が一、油の流出事故を起こしてしまった場合や発見した際は、すぐにお近くの消防署(119)・警察署(110)・各市町村役場・県の機関・国土交通省へご連絡下さい。流出した油を自分できれいに清掃したつもりでも雨と一緒に流れ出たり、地面に染み込んだ油が時間の経過とともに水路に流れ出てくる場合があります。また、流出した油を水で洗い流すことは被害拡大に繋がるので絶対にしないで下さい。

お問い合わせ

国土交通省 新庄河川事務所 鮎川出張所  
〒999-5203 山形県最上郡鮎川村大字川口字鶴田野3018-4  
TEL 0233-55-3020 FAX 0233-55-3083

HP: <http://www.thr.mlit.go.jp/shinjiyou/>  
広報紙担当: 後藤・小野  
広報紙に関するご意見・ご感想をお寄せ下さい。